

第19回 大津町人権・同和教育推進大会を終えて



7月3日、人権・同和教育大会に町内外から約300人の参加がありました。町人権・同和教育推進協議会会長の家入町長から「いろいろな課題には各自の思いが一つになれば成果が出る。あらゆる差別問題にも各自の心の繋がりが大事で、人権を尊重するまちづくりをもっと推進していきたい」と挨拶がありました。

その後、人権のまちづくりに取り組んでいる南杉水人権まちづくり協議会の発表を行いました。協議会では、2部会計53人の会員が活動しており、地域福祉活動や地域の交流手法などの発表がありました。

福祉部会の発表

今までは、一人暮らしの人の訪問などを行っていたが、今後は一人暮らしの人の訪問だけでなく、高齢者の一人暮らし世帯の訪問や、地元の協力を得て、地域のマップを作るなど、豊かな地域関係を築きながら地域福祉を展開していきたいと発表しました。

生産部会の発表

「からいも」の生産を通じた交流を目的にスタートした生産部会は、交流や生産だけでなく、一人暮らしの人に生産物の提供や、各部会との連携をとり、つながりを強化していきたいと今後の活動内容を発表しました。

むたゆうじさんのゆずり葉コンサート

むたゆうじさんは、34年前から出前コンサートを開始。音楽や会話で命の尊さを訴

えました。

命の尊さ・人権の大切さ

むたさんは「人は年々変化し老いていくが、命はもともとも無限にあると感じていく。命はろうそくのように儚いものと思えます。人生で、どんな人に出会えるか。これが人生の楽しみで、同時に命を大切にしなければならぬ」とコンサートで語り、終了後には、「命の使い方…あなたがいることで、誰かが、涙を拭いて、微笑んでくれたらそれで十分…できるなら僕もそんな人生にしたい…そう思います」という言葉を町民に向けてもらいました。

当日のアンケートでは、「地域を超えた地域づくりが、町全体に広がれば子どもたちにも良い影響を残すと思います。今後の活動の参考になりました」と「命の大切さをあらためて考えました」「子どもと一緒に聴きたかったです」などの意見がありました。



えました。



『がん複合検診』を受けましょう！

10月にがん複合検診を実施します。1日で希望するがん検診を受診できることが『がん複合検診』の大きなメリットです。対象年齢の人なら誰でも受けることができます。また同時に国保加入者の特定健診も行います。7・8月の健診を受けられなかった人はこの機会に受診することができます。申し込みがまだの人は、役場までご連絡ください。

○受付時間 午前7時30分～午前11時

※ただし、混雑を防ぐため受付時間を割り振っています。指定した時間に受診をお願いします。

がん複合検診 検診名と対象者、負担金一覧

| 検診名 | 対象者 | 個人負担金 | |
|------------|----------|--------|-------|
| | | 74歳まで | 75歳以上 |
| 胃がん検診(胃透視) | 40歳以上 | 1,000円 | 500円 |
| 腹部超音波検診 | | 1,000円 | 500円 |
| 子宮がん検診 | 20歳以上の女性 | 1,000円 | 500円 |
| 乳がん検診 | 30歳以上の女性 | 1,500円 | 500円 |
| 骨粗しょう症検査 | | 1,000円 | 300円 |

特定健診を受診する人は国民健康保険証をご持参ください。希望者には、前立腺がん検査と肝炎ウイルス検査を受けることができます。検診当日に受付で申し出てください。乳がん検診は、30歳代は乳エコー、40歳以上はマンモグラフィーです。

がんの動向

1981年にがんは脳卒中を抜いて死因のトップとなって以来、死亡者が増え続けています。平成19年にがんで亡くなった人は、国内で33万6290人。すべての死亡者の30%を占めています。

がんは決してひとごとではありません。自分自身のために、また家族のためにも、定期的に自分の体をチェックしましょう。また検診は健康な人を対象にしていますので、何か自覚症状がある人は、医療機関を受診することをお勧めしています。がん治療後に定期受診をしている人は、かかりつけ医にみてもらいましょう。

平成22年度がん複合検診日程

| 月日 | 場所 | 受付時間 |
|------------------|----------------|---------------|
| 10月1日(金)～4日(月) | 町子育て・健診センター | 午前7時30分～午前11時 |
| 10月5日(火) | 矢護川コミュニティーセンター | |
| 10月6日(水)～9日(土) | 町子育て・健診センター | |
| 10月12日(火)～15日(金) | 町生涯学習センター | |
| 10月16日(土) | 町子育て・健診センター | |

がんの種類

検診が有効な5つの主要ながんは、肺・胃・乳・子宮・大腸のがんです。

肺がん

もともとも死亡者数の多いがんですが、年間約6万人の人が亡くなっています。喫煙との関係が深いことが科学的に証明されていますが、非喫煙者にも発生します。

胃がん

日本人に多いがんです。年間約5万人の方が亡くなっています。食塩を多く取る地域に多いなど食生活との関係が深いがんです。

大腸がん

年間約4万人の方が亡くなっています。食生活の欧米化に伴い、患者数は増え続けています。

乳がん

年間約1万人が亡くなっています。35歳以上の人の死亡率が増加し、この40年間で死者は5倍にも増えています。

子宮がん

子宮頸がんと子宮体がんがあります。「ヒトパピローマウイルス」というウイルスが、がんとの関係が深いと言われています。また子宮頸がんは若い世代で増加しています。

子どもの安全を願って!



子どもたちが「楽しく、仲良く、安全」に育つことを願って活動しているボランティアグループ「大津町地域組織活動クラブ」が、反射して光るキーホルダー320個を各小学校に贈呈しました。部活動などで活動の場が広がって下校が遅くなる小学校4年生を対象に配布されます。会員の「少しでも交通事故の危険が少なくなれば」との思いが手作りのキーホルダーに込められています。これからも毎年4年生に贈る予定です。

人権ニュース

～地域の交流を大切に～

南杉水人権ふれあいフェスティバル開催

「人とひとが認めあえあう豊かな関係」をスローガンに南杉水人権ふれあいフェスティバルが開催されます。ステージイベント、バザー出店などいろいろな催しが行われます。ぜひお越しください。



- 日時 8月21日(土) 午後3時～午後9時
- 場所 町人権啓発福祉センター 南側児童公園
- 問い合わせ 南杉水人権ふれあいフェスティバル実行委員会 (町人権啓発福祉センター) ☎(293)7920